

高齢者の見守り体制づくり

～高齢者支援ネットワーク～

八潮市の高齢化率（※）は18.80パーセント（平成23年4月1日現在）であり、年々上昇している状況です。高齢者を取り巻く課題は認知症問題、高齢者虐待など早急な対応が求められており、これらに対応するためには、行政と地域における各団体や事業所などが連携・協力し合いながら、高齢者を支援していく体制が必要です。

このため市では、4月から高齢者を地域で見守る体制づくりとして「高齢者支援ネットワーク」をスタートしました。高齢者の方々が、住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう、高齢者支援ネットワークにご協力ください。

※高齢化率…65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合。

☎ 長寿介護課 ☎ 447

高齢者支援ネットワークの役割

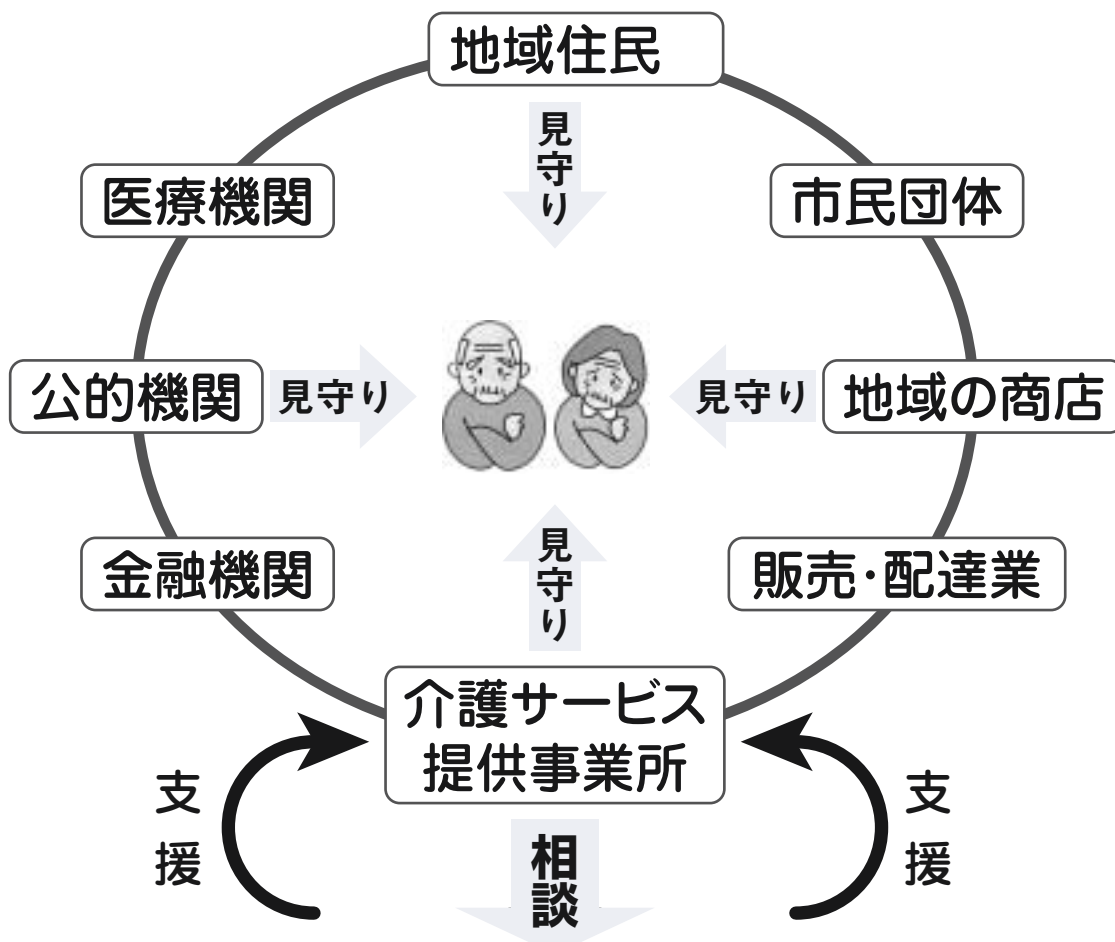
① 高齢者の見守り体制

地域を巡回している市民団体や事業所または、高齢者が立ち寄る事業所の協力をいただき、支援を必要とする高齢者を見かけた場合に、市や地域包括支援センターへ連絡する見守り体制です。
※地域の見守り体制により、支援を必要とする高齢者を早期発見していくネットワークです。

② 徘徊高齢者の早期発見体制

徘徊高齢者が発生した場合に、その情報を左記の高齢者の見守り体制に協力いただいている事業所などに提供することにより、徘徊高齢者を早期発見する体制です。
※地域の協力により、徘徊する高齢者を早期発見していくネットワークです。

高齢者支援ネットワークイメージ



気になる高齢者はいませんか？



不審なセールスマンが出入りしている？



新聞や郵便物がたまっている？



何かお困りですか？
帰り道がわからず困っている？

八潮市長寿介護課・地域包括支援センター

協力事業所等募集

高齢者支援ネットワークに協力していただける事業所などを募集しています。

協力いただく内容は、上記の「高齢者の見守り体制」と「徘徊高齢者の早期発見体制」となります。協力事業所などになるためには、登録手続きが必要となりますので、詳しくは長寿介護課へお問い合わせください。

※ネットワークに登録いただきますと、右のステッカーを配布しますので、店頭、車、バイクなどに貼ってネットワーク活動の周知に活用してください。

